



市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

西村 よしみ

2018年 11月25日(日)

議員活動報告 NO. 301号

○西村事務所 右京区梅津高畝町 39

Tel, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町 17-405

Tel, FAX 864-2009

市バスが民間委託を転換へ

京都市交通局は、市バスの運行等を民間バス会社へ委託していますが、今般、民間バス事業者が、一部で運行から撤退することが分りました。撤退する理由は、「運転手の確保が難しくなってきた」「ことや「経費が増えすぎて」「などと言われています。

京都市交通局がこれまで民間バス会社へ運行委託してきた理由は経費節減のためです。ところが近年、民間バス会社ではバス運行経費が高まり、京都市バスを交通局に変わって運行が困難に

なってきたものです。

日本共産党市議団は当初から「安全運転に責任を持つ運転手の適正な賃金の低下を招く」と反対してきました。この度、民間バス会社が一部撤退し、交通局が直接運行に責任を持つことには歓迎します。

京都市は、交通局の直営に戻しても、引き続き路線を守り、市民が求める改善を進める責任があります。西村市議は、更なる直営化でバス路線の充実を求めています。

障害者作業所

ふれあいまつり

11月18日、「2018くこの街がすき 集まれ、笑顔人々」と題して、障害者福祉施設みやこ作業所の「ふれあいまつり」が、右京区の西院中学校グラウンドを会場に開かれました。西村市議も参加し、会場で「障害者の生活と権利の向上に頑張ります」と挨拶をしました。

の願いを生かし、健康でいきいきと働き、暮らしを安心して送ることができることをめざし、共同の事業を進めています。

毎年参加している「ふれあいまつり」ですが、この日は晴天に恵まれ、関係者や周辺住民が大勢参加しました。西村市議は各ブースで、皆さんと交流を深めました。みやこ作業所では、障害者



議員「励ます集い」に多数参加



地方選挙が、夏には参議院選挙が予定されています。日本共産党の躍進を誓って開かれ、西村議員も決意の挨拶をしました。

西村議員は、「3期12年、市議としての原点は、憲法を生かす政治実現で、今こそ憲法を守る政治実現を」と訴えました。

11月18日、右京区ふれあい文化会館を会場に「議員を励ます集い」が開かれ、会場いっぱい皆さんが参加しました。来年は4月に統一

この日の企画は、歌声や民謡、落語ありと、多彩な内容で楽しみました。

最後に、各後援会の代表が決意表明。「暮らしを守るため頑張れ」「みんなで必勝期して頑張ろう」など話して閉会。楽しく元気な「集い」でした。

梅津地域で「アイ」のパレード

11月11日は、「梅津まち歩き」(アイ)のパレードが行われ、西村市議も参加しました。この企画は、梅津・北梅津の各連合会や各種団体、警察、消防団等も参加し、地域の安全確認、住民交流等を目的に毎年催されています。

この日も各町内会から大勢の皆さんが参加し各所に設けられたポイントを回り、安全箇所等を確認していききました。西村市議は来賓として開会会場で紹介をうけました。皆さんご苦勞様でした。



葛野学区「防災訓練」で参加者激励

11月4日、葛野防災訓練が小学校を会場に開かれ、西村市議も参加し住民を激励しました。写真はバケツリレーの訓練です。グラウンドでは、応急処置、煙避難などが行われ、葛野学区の皆さんが熱心に訓練をしました。



再び、政府資料「ねつ造」で、大揺れ

外国人労働者の受け入れをめぐる入管法の改定の国会で、政府が国会に出してきたデータに偽りや誤りがあることが発覚。安倍政権と政府が厳しく追及を受けています。

偽装データは、外国人技能実習生の調査で、「高いお金を求めて」失踪したとのデータは、実際は契約違反や暴力、低賃金などだった。繰り返されるデータ偽装に怒り。